**【　がんゲノム診断依頼書　/　患者テンプレート　】**

患者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ID

生年月日

希望する遺伝子診断　　　□　自由診療　　　　□保険診療

現在のECOG PS　　□PS0　　　□PS1　　□PS2

* **情報不足時の問い合わせ先**担当者所属

担当者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL（内線）

**【　自由診療が受けられる方　】**

* 大学病院までの来院が可能な方
* 5年以内にがんの病理組織を採取されている方もしくは今から採取予定の方

**【　保険診療が受けられる方　】**

* 大学病院までの来院が可能な方
* 3年以内にがんの病理組織を手術で採取されている方もしくは今から採取予定の方
* 標準治療が終了したがんの方、標準治療のない原発不明がんの方
* 今まで保険診療でがんのゲノム診断を受けていない方
* 全身状態および臓器機能から、本検査施行後（結果が判明する約2月後）に化学療法の適応となる可能性が高い方

**Ⅰ.　腫瘍情報**

1）原発部位について　原発臓器　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

　 転移の有無　 　　 □　無し　□　有り　転移臓器（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

2）重複がん※1の有無　□　無し　□　有り（重複がんの原発部位、診断時の病理病期、治療状況）

　　　　　　　　 ※診断時の病理病期が不明の場合、臨床病期を記載してください。

　　3）多発がん※2の有無　□　無し　□　有り（診断時の病理病期、現在の治療状況）

　　　　　　　　　　　　 ※診断時の病理病期が不明の場合、臨床病期を記載してください。

 　　※1重複がんの定義 ：異なる臓器にそれぞれ原発性のがんが存在する状態。又は、同一の臓器内に

異なる組織型のがんが存在する状態のうち少なくとも一方が該当する場合を重複がんとする。

　　　　 ※2多発がんの定義 ：同一部位に、同一がん種が多発した事を確認できた場合、多発がんとする。

腫瘍の数に関係なく、1つのがん種となる点に留意する。

**Ⅱ.　現病歴（初回治療より現在までの治療経過）**

●　手術療法　術式　〇年〇月〇日

　　●　それぞれの薬物治療に対し、以下の内容を記載（レジメン内容変更時もその都度以下の内容を記載）

・レジメン名、薬剤名、投与時点の薬剤承認状況（適応内、適応外、未承認）

・投与開始日、投与終了日（継続中）

・終了理由（計画通り終了、無効中止、副作用で中止、本人希望、その他の理由、不明）

・最良総合効果（CR、PR、SD、PD、NE）

・Grede3以上の有害事象の有無、発現日、事象名CTCAEｖ5.0、最悪Grede（3～5）

**Ⅲ.　臓器別追加提供情報**

**（原発の部位により、以下の検査結果の提示をお願いします。検査結果の添付でも可）**

**＜食道がん・胃がん・大腸がん＞**

　　　●　KRAS　　　□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

・KRAS-type　※KRAS陽性の場合選択

□　codon12,　□　codon13,　□　codon59,

□　codon61,　□　codon117,　□codon146,　□　不明

・KRAS検査方法　　□　PCR-rSSO法,　□　その他,　□　不明

●　NRAS　　　□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

・NRAS-type　※NRAS陽性の場合選択

□　codon12,　□　codon13,　□　codon59,

□　codon61,　□　codon117,　□codon146,　□　不明

・NRAS検査方法　　□　PCR-rSSO法,　□　その他,　□　不明

● HER2　　　□　陰性,　□　陰性(1＋）,　□　境界域(2+),　□　陽性(3+),

□　判定不能,　　□　不明・未検査

●　EGFR(IHC)　　　□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　BRAF(V600) 　 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

**＜　乳がん　＞**

●　HER2(IHC)　　　□　陰性,　□　陰性(1＋）,　□　境界域(2+),　□　陽性(3+)

□　判定不能,　　□　不明・未検査

●　HER2(FISH)　　 □　陰性, □　equivocal,　□　陽性,　□　判定不能,　□ 不明・未検査

●　ER　　　　　　 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　PgR　　　　　 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

● ｇBRCA1　　　 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　ｇBRCA2 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

**＜　皮膚がん　＞**

●　BRAF（V600）□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

**＜　肝がん　＞**

●　HBｓAｇ　　　　□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　HBｓ抗体 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　HBV-DNA （　　　　　　）LogIU／mL 　※1％未満の場合、「＜１」と記載

●　HCV抗体 □　低,　　□　中,　　□　高,　　□　不明or未検査

定性検査の場合、以下の基準で選択

 　 低：陰性（定性の－）

 　 中：境界（定性の＋－）

 　 高：陽性（定性の＋）

 　 不明or未検査：検査歴不明もしくは未検査

●　HCV-RNA　　　 （　　　　　　）LogIU／mL　　※1％未満の場合、「＜１」と記載

**＜　肺がん　＞**

●　EGFR　　　 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

・EGFR－type　※EGFR陽性の場合選択

　　 □　G719 ,　□　exon-19欠失,　□　S768I,　□　T790M,　□　exon-20挿入

□　L858R,　□　L861Q,　□　その他　□　不明

・EGFR検査方法　　 □　CobasV2,　□　Therascreen,　□　その他,　□　不明

●　EGFR－TKI耐性後EGFR－T790M　　□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　ALK融合　　 　 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

・ALK検査方法　 □ IHCのみ, □ FISHのみ, □ IHC+FISH, □ RT-PCRのみ,

□ RT-PCR+FSH, □ その他、□ 不明

●　ROS1　　　 □　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　BRAF（V600）　　□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　PD-L1（IHC)　 　□　陰性,　□　陽性,　□　判定不能,　□　不明・未検査

●　PD-L1（IHC)陽性率　（　　　　　）％　　※PD-L1（IHC)が陽性の場合、陽性率を入力。

　 ・PD-L1（IHC)検査方法　 □　Nivolumab/Dako28-8(BMS/小野), 　□ その他,

　 □　Pembrolizumab/Dako22C3(Merck), □ 不明

●　アスベスト曝露歴　　 □　なし,　□　あり,　□　不明